

中東情勢における紛争に関する共同声明 (2026年4月8日)

資料1

【声明本文】

マクロン仏大統領、メローニ伊首相、メルツ独首相、スターマー英首相、カーニー加首相、ダン・ルーミアニア大統領、フロスタドツティル・アイスランド首相、大統領フレデリクセン・デンマーク首相、イエッテン蘭首相、クリステション・スウェーデン首相、ミツオタキス・ギリシャ首相、サンチェス西首相、ストーレ・ノルウェー首相、ストウツブ・フィンランド大統領、フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長、コスタ欧州理事会議長及び高市総理大臣 (※15カ国+EU)

- 我々は、本日、米国とイランの間で合意された2週間の停戦を歓迎する。
- この重要な合意の実現に尽力したパキスタン及び関係するすべてのパートナーに感謝する。
- 今後の目標は、数日以内に、迅速かつ恒久的な戦争終結に向けた交渉を行うことである。これは外交的手段によってのみ達成し得るものである。
- 我々は、実質的な交渉による解決に向けた迅速な進展を強く促す。
- これは、イランの民間人を保護し、地域の安全を確保するために極めて重要である。また、深刻な世界的なエネルギー危機を回避することにもつながる。
- 我々は、こうした外交的努力を支持する。この目的のため、我々は米国及びその他のパートナーと緊密に連携している。
- 我々は、レバノンにおいてを含め、すべての当事者に対し、停戦の履行を求める。
- 我々の各国政府は、ホルムズ海峡における航行の自由を確保するために貢献する。